

これからの公共交通のカタチ



誰もが安心して暮らせるまち

少子高齢化・人口減少により利用者が減少したことから福島交通バスの藤田線由小坂線が昨年の9月に廃止となり、藤田駅前までの1路線に一本化されるなど、わたしたちの生活を支える公共交通は大きく変化しています。町では、誰もが安心して暮らせる地域社会実現への一歩として、公共交通の高度化を目指した産官医民連携を11月からスタートさせました。

見町と藤田病院、MONET Technologies株式会社、ネットヨタ福島株式会社、有限会社三協ハイヤーが連携して実施するMaas※による通院専用のデマンド交通実証事業です。藤田病院へ通院する人やその付き添いの人に対して乗合タクシーが自宅などと病院間を送迎します。MONETのデマンド配車システムを活用して、利用者が藤田病院の窓口や電話又はスマートフォンから乗合タクシーを予約できるほか、ドライバーが効率的なルートで運行できるように支援。運行に使用する車両はネットヨタ福島からの提供で、親しみやすいように「くにみもたん」などがラッピングされたシエンタとノア、それぞれ1台ずつが使用されています。

藤田病院（窓口・電話）又はMONETアプリでの利用登録が必要です。今後は3月までの利用状況や移動形態などのデータを活用しながら、寄せられた意見をもとに期間の延長や本格導入などの検討をします。免許返納者や交通弱者などが取り残されない、誰もが安心して暮らせる町のために、これからの『公共交通のカタチ』をみなさんと一緒に作り上げていきます。

※Maas（マース）とは【Mobility as a Service】の略で、地域住民や旅行者一人ひとりのトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせ、検索・予約・決済などを一括で行うサービスで、医療などや観光の目的地における交通以外のサービスとの連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも重要な手段となるものです。

Interview — 利用者の声 —



寺島 クニ子さん

便利で安心して通院できています

何回か利用していますが、便利で助かっています。時間にしっかり来てもらえて、広くて乗り心地もいいです。また、予約も簡単に病院でできるので利用しやすいです。今までは家族に送迎してもらっていましたが、この通院タクシーがあれば家族の負担も減ってありがたいです。車のデザインも「くにみもたん」が目立っていると思います。

新しい取り組みに感謝です

足腰が悪く自宅から病院までの交通手段でこうしたサービスが利用できるのは感謝しています。ドライバーさんも丁寧に対応してくれます。

今回で2回目でしたが、引き続き利用していきたいと思えます。ただ、近くの薬局に行って病院へ戻ってくるのも一苦勞なのでその部分を改善してもらえるととっても便利になります。



蓬田 セツさん

こんな方は

- バスの停留所まで行くのが大変
- 家族に送迎を頼むのが申し訳ない
- 最近、自分で運転するのが怖い

公立藤田総合病院へ通院する
国見町民限定

まずは利用してみよう！

ステップ1 「まずは利用登録」

まずは事前登録をしてください。

- ①窓口登録：公立藤田総合病院1階の専用受付窓口、②電話登録：予約受付ダイヤル ☎ 585-2124 へ電話、③アプリ登録：アプリ「MONET」をダウンロードして登録

ステップ3 「自宅まで安心送迎」

自宅に専用の車両でお迎えに行きます。自宅の玄関先など目立ちやすい場所でお待ちください。※このサービスは乗合型のため時間は多少前後しますが、診療時間に間に合うように配車システムが判断します。

実証期間

3月31日迄※平日のみ
運行：午前7時30分～午後3時30分
予約受付：午前8時30分～12時30分
午後1時30分～午後4時

※上記運行時間内で藤田病院が自宅等へ送迎できる予約のみの対応。乗車30分前までに予約ください。

ステップ2 「簡単予約！」

診療日にあわせて予約をします。

- ①窓口受付：公立藤田総合病院1階の専用受付窓口で予約、②電話受付：予約受付ダイヤル ☎ 585-2124 へ電話予約、③アプリ受付：アプリ「MONET」から予約日を登録

ステップ4 「帰りと次回の予約」

診療後や調剤の受け取り後、専用受付で帰りの予約と次回の診療にあわせて予約をしてください。※自宅以外の場所で降りることは可能です。その後の移動は、まちなかタクシー（有料）などを利用ください。

利用金額

無料

※実証期間のため

「MONET」アプリはこちらから /



※アプリの利用には、アクセスコード「kunimi」の入力が必要です。

企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217